

高山市人権だより

令和6年5月発行

〒506-8555 高山市花岡町2丁目18番地

高山市 市民活動部 生涯学習課

TEL : 0577-35-3155 FAX : 0577-35-3414

E-MAIL : shougaigakushuu@city.takayama.lg.jp

感染症（HIVやハンセン病）について 正しく知ろう

※携帯電話・スマートフォンで過去発行分の閲覧が可能。こちらから⇒



エイズウイルス(HIV)やハンセン病等の感染症に関する知識や理解の不足から、日常生活や、学校、職場等、社会生活の様々な場面で差別やプライバシー侵害などの人権問題が発生しています。感染症に関する正しい知識を持ち、正しい情報に基づく冷静な判断が重要であるとの理解を深め、偏見や差別を解消していく必要があります。

HIV・エイズとは？

エイズを引き起こすウイルスを**HIV**といいます。HIVに感染したことで、身体の免疫力が低下し発症するのが**エイズ**です。令和5年の1年間に全国の保健所や医療機関などでHIVへの感染が確認された人は960人で、前年より76人多く、7年ぶりに増加に転じました。

HIV・エイズは飲み物の回し飲み、同じ食べ物をつつく、公衆電話を使う、コインランドリー、握手、せきやくしゃみ、トイレ、プールで感染することはありません。

もし、クラスメイトや職場の同僚が感染者であることがわかって、**いままでどおりに接しましょう**。他の病気とうまくつきあいながら普通に生活している人と同じです。



ハンセン病とは？

「**らい菌**」と呼ばれる細菌による感染症です。初期症状は、知覚麻痺や皮膚の発疹で、治療薬がない時代には、皮膚や手足の変形を起こしたり失明するなど、治っても重い後遺症を残すことがありました。しかし現在では、治療薬が開発され、発症しても治療することができます。

早期発見、適切な治療で 完治する病気です

「らい菌」は非常に感染力の弱い細菌です。感染し発病することは稀ですし、日本では感染源はほとんどありません。

適切に治療を行えば、顔や手足に後遺症が残ることもなく、もちろん**完治した人からは感染することはありません**。

ハンセン病新規感染者数 2023年4月1日現在(国立感染症研究所)

日本人			年	外国人		合計
合計	女子	男子		男子	女子	
0	0	0	2018年	1	2	3
0	0	0	2019年	2	3	5
1	0	1	2020年	1	2	3
0	0	0	2021年	2	0	2
0	0	0	2022年	2	0	2

あなたの不安に寄り添いながら支援をする、公的な相談窓口があります

- みんなの人権110番 ☎0570-003-110(受付時間:平日8:30~17:15)
法務局職員や人権擁護委員が相談を受けています。※相談無料、秘密厳守
- インターネット人権相談 <https://www.jinken.go.jp> 又は「インターネット人権相談」で検索